

2022年3月期 第3四半期 決算概要

2022年2月1日  
株式会社 東海理化

I. 連結決算の概要

1. 業績等

(単位：億円未満切り捨て、( )は売上高比率)

	前年同期 (20.4.1~20.12.31)		当期 (21.4.1~21.12.31)		増減	増減率 (%)	通期予想 (21.4.1~22.3.31)		増減	増減率 (%)
売上高	3,127	(100.0)	3,580	(100.0)	453	14.5	4,800	(100.0)	400	9.1
営業利益	53	(1.7)	112	(3.1)	59	2.1倍	150	(3.1)	10	6.8
経常利益	78	(2.5)	139	(3.9)	61	77.8	165	(3.4)	-25	-13.2
特別利益	※1 28	-	-	-	-28	-	-	-	-28	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	58	(1.9)	83	(2.3)	25	42.8	115	(2.4)	-5	-4.4
為替レート										
U S \$		105円		110円		5円		109円		5円
ユ - ー - ロ		122円		129円		7円		129円		6円
1株当たり四半期純利益	63円78銭		91円05銭		27円27銭		125円97銭		-5円80銭	
自己資本当期純利益率	2.5 %		3.2 %		0.7 %		4.4 %		-0.6 %	
1株当たり配当金	-		-		-		60円00銭		10円00銭	
配当性向(連結)	-		-		-		47.6 %		9.7 %	
連結子会社数	39社		38社		※2 -1社		38社		-1社	
持分法適用関連会社数	6社		6社		-		6社		-	
設備投資	75億円		79億円		4億円		※3 230億円		108億円	
減価償却費	138億円		132億円		-6億円		180億円		-5億円	

※1 製品保証関連損失戻入益(仕入先との負担割合和解)

(注) 1-3月前前提レート U S \$ = 105円

※2 2021年7月1日付で子会社のエヌ・エス・ケイ(株)と恵那東海理化(株)を発展的統合し東海理化NEXT(株)としました

ユ - ー - ロ = 130円

※3 将来に向けた戦略投資29億円含む  
 ・カーボンニュートラル戦略  
 ・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進  
 ・ソリューションビジネスの拡大  
 ・国内事業の競争力強化

2. 売上高の内訳

(1) 客先別売上高

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

(2) 製品別売上高

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

	前年同期 (20.4.1~20.12.31)		当期 (21.4.1~21.12.31)		増減	増減率 (%)
トヨタ	2,100	(67.2)	2,352	(65.7)	252	12.0
トヨタ関連	268	(8.6)	322	(9.0)	54	20.1
スバル	158	(5.1)	144	(4.0)	-14	-9.1
スズキ	96	(3.1)	102	(2.9)	6	7.1
フォード	76	(2.4)	96	(2.7)	20	27.3
三菱	29	(0.9)	52	(1.5)	23	80.5
マツダ	19	(0.6)	21	(0.6)	2	10.7
その他	379	(12.1)	487	(13.6)	108	28.6
売上高合計	3,127	(100.0)	3,580	(100.0)	453	14.5

	前年同期 (20.4.1~20.12.31)		当期 (21.4.1~21.12.31)		増減	増減率 (%)
スイッチ類	1,482	(47.4)	1,723	(48.1)	241	16.2
シートベルト	463	(14.8)	503	(14.1)	40	8.7
キーロック	322	(10.3)	366	(10.2)	44	13.7
シフトレバー	316	(10.1)	353	(9.9)	37	11.5
ステアリングホイール	64	(2.1)	63	(1.8)	-1	-0.7
自動車用ミラー	61	(2.0)	58	(1.6)	-3	-4.2
装飾品	30	(1.0)	31	(0.9)	1	3.9
農機建機	69	(2.2)	99	(2.8)	30	42.4
その他	317	(10.1)	381	(10.6)	64	19.9
売上高合計	3,127	(100.0)	3,580	(100.0)	453	14.5

3. 営業利益増減要因

要因	金額(億円)
増益要因	
・売上増による利益増	120
・原価改善	64
・為替変動	18
計	202
減益要因	
・売価変動	45
・原材料価格影響	47
・経費の増	44
・その他	7
計	143
差引営業利益 増	59

4. 所在地別セグメント

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

	前年同期 (20.4.1~20.12.31)		当期 (21.4.1~21.12.31)		増減	増減率 (%)	
売上高	日 本	1,864	(59.6)	2,016	(56.3)	152	8.1
	北 米	632	(20.2)	728	(20.3)	96	15.2
	ア ジ ア	895	(28.6)	1,184	(33.1)	289	32.3
	そ の 他	183	(5.9)	230	(6.4)	47	25.8
	調 整 額	-447	(-14.3)	-579	(-16.2)	-132	-
合計	3,127	(100.0)	3,580	(100.0)	453	14.5	
営業利益	日 本	-40	(-75.4)	-1	(-1.5)	39	-
	北 米	-3	(-6.9)	-28	(-25.3)	-25	-
	ア ジ ア	92	(173.6)	139	(124.3)	47	51.2
	そ の 他	2	(5.6)	12	(11.3)	10	4.2倍
	調 整 額	1	(3.1)	-9	(-8.7)	-10	-
合計	53	(100.0)	112	(100.0)	59	2.1倍	

5. 貸借対照表

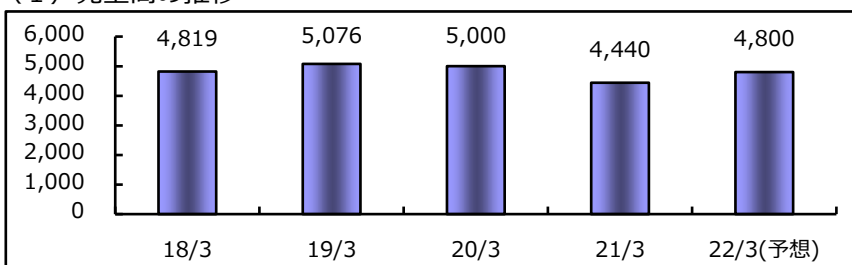
(単位：億円未満切り捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期末	当期末	増減	科目	前期末	当期末	増減
<b>流動資産</b>	<b>2,260</b>	<b>2,243</b>	<b>-17</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,066</b>	<b>1,066</b>	<b>0</b>
現金及び預金	742	545	-197	支払手形及び買掛金	475	482	7
受取手形及び売掛金	698	710	12	電子記録債務	107	109	2
電子記録債権	128	134	6	その他	483	474	-9
有価証券	26	51	25	<b>固定負債</b>	<b>423</b>	<b>441</b>	<b>18</b>
棚卸資産	556	690	134	社債	100	100	0
その他	107	111	4	その他	323	341	18
				(負債計)	1,489	1,508	19
<b>固定資産</b>	<b>1,932</b>	<b>2,057</b>	<b>125</b>	<b>株主資本</b>	<b>2,418</b>	<b>2,446</b>	<b>28</b>
有形固定資産	934	935	1	その他の包括利益累計額	134	188	54
無形固定資産	23	21	-2	非支配株主持分	150	156	6
投資その他の資産	974	1,100	126	(純資産計)	2,702	2,792	90
<b>計</b>	<b>4,192</b>	<b>4,301</b>	<b>109</b>	<b>計</b>	<b>4,192</b>	<b>4,301</b>	<b>109</b>

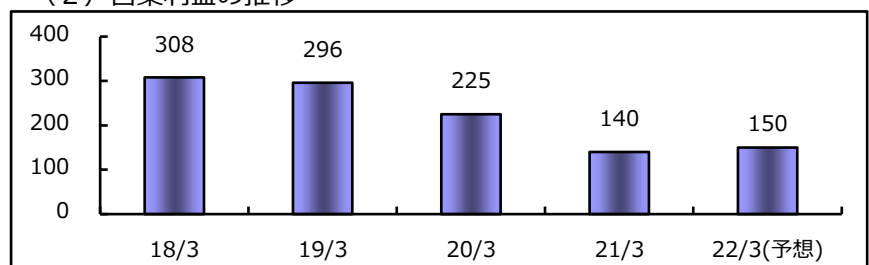
6. 連結主要データの推移

(単位：億円未満切り捨て)

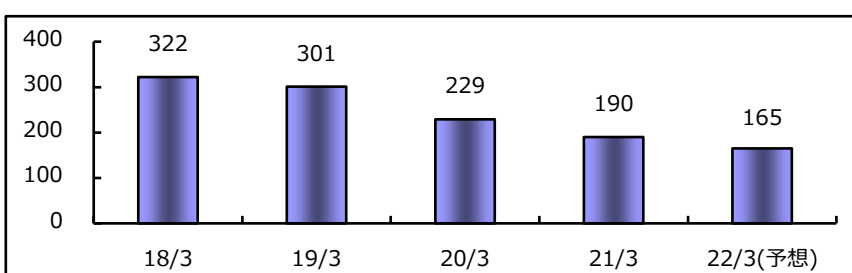
(1) 売上高の推移



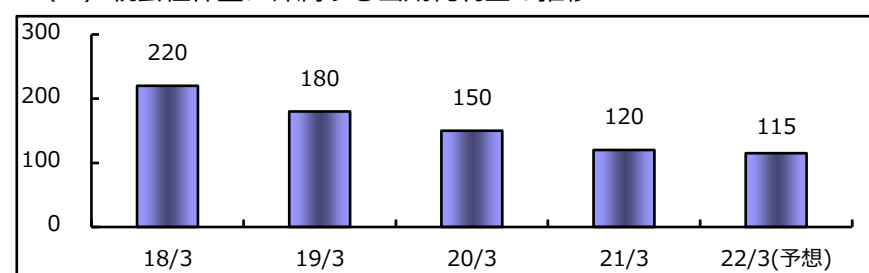
(2) 営業利益の推移



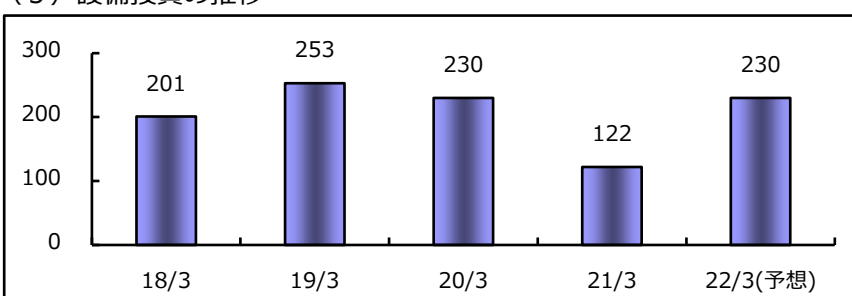
(3) 経常利益の推移



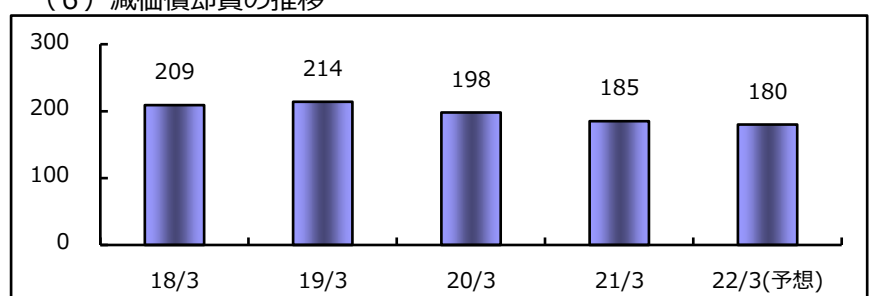
(4) 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



(5) 設備投資の推移



(6) 減価償却費の推移



II. 単独決算の概要

(単位：億円未満切り捨て、( )は売上高比率)

	前年同期 (20.4.1~20.12.31)		当期 (21.4.1~21.12.31)		増減	増減率 (%)
売上高	1,655	(100.0)	1,756	(100.0)	101	6.1
営業利益	-51	(-3.1)	-12	(-0.7)	39	-
経常利益	66	(4.0)	125	(7.1)	59	88.3
特別利益	※28	-	-	-	-28	-
四半期純利益	79	(4.8)	112	(6.4)	33	41.6
1株当たり四半期純利益	87円21銭		123円43銭		36円22銭	
自己資本当期純利益率	4.6%		6.1%		1.5%	
設備投資	30億円		31億円		1億円	
減価償却費	59億円		47億円		-12億円	

※ 製品保証関連損失戻入益(仕入先との負担割合和解)